

2021年度AED訓練器等助成事業 活動実績報告書

(2023年度分)

団体名	神戸学院大学薬学部および薬学部ライフサポートチーム
<p>【目的】</p> <p>新入生約250名を対象に、一次救命処置への理解と参加を徹底することを主な目的としている。また、近隣で毎年開催される神戸マラソン大会にも、沿道ボランティアやAED隊ボランティアとして学生たちが協力しており、このような形での社会参加や社会貢献につなげていくことも目的の一つである。</p> <p>【実施と振り返り】</p> <p>演習授業の枠組みで行っており、一回の対象人数はおおよそ80名である。大人数指導であるが故の指導の薄さがこれまでの課題であった。2023年度で助成を受けて3年目となるが、今回は十分な人数の指導者が確保できたことで、指導内容は徹底された。</p> <p>現在では、運転免許取得時や、高校までの授業で指導されていることもあり、多くの市民が心肺蘇生やAEDの存在を知っている。しかし、今後の課題は、胸骨圧迫の「強く・速く」の部分が充分には理解されていないところを、どう解決していくかである。</p> <p>2024年初めのウズラの卵で児童死亡の報道などで、救急に関する質問も多くなり、胸骨圧迫の重要性や有効な圧迫方法をしっかり伝えていく必要をあらためて感じている。</p>	